

田原市生涯読書振興計画の概要

1. 計画改定の趣旨

田原市では、「ふるさとに学び 人が輝く 田原の人づくり」を基本理念に、生涯にわたる読書環境の整備と読書活動の推進に取り組んできました。前計画の期間終了に加え、社会環境の変化やデジタルコンテンツの拡大により、読書や学びの在り方は多様化しています。予測困難な時代において、読書や対話を通じ主体的に学び考え行動する力を育み、持続可能な社会の担い手を育成することが一層重要となっています。こうした状況を踏まえ、生涯にわたり学び続ける力を育む読書環境の充実を図るため、本計画を改定するものです。

2. 計画の位置付け

この計画は、「田原市総合計画」や「教育大綱・教育振興基本計画」を上位計画とする個別計画として位置付け、上位計画の方向性を踏まえつつ、教育分野の他の個別計画とも連動しながら、生涯読書を推進するための基本的な考え方と体系を示すものです。

3. 計画期間

令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

4. 前計画の取組に対する評価と課題

前計画期間は、新型コロナウイルス感染症の影響や中央図書館空調工事による休館・利用制限がある中でも、図書館サービスの継続と読書環境の整備、市民協働の取組を進めてきました。貸出密度・実利用率は全国平均を大きく上回る水準にあるものの、微減傾向にあります。一方で、学校図書館の電算化や学校電子図書館の導入、読書バリアフリーやデジタルアーカイブ、市民・大学等との協働は進展しました。今後は人口減少・少子高齢化の進行を踏まえ、アウトリーチや多世代交流の取組を一層推進する必要があります。

5. 計画の構成

基本理念「誰もが自然に読書に親しむことができるまち」を最上位目標とし、その実現に向けた5つの基本方針を設定しました。各方針に施策と評価指標を定め、図書館を中心に他部課や大学、団体、ボランティア等と連携して実施します。これらの施策体系（ロジックモデル）を表に整理しています。

6. 計画の進行管理体制

本計画は、今後5年間の取組の方向性とアクションプランを示すものです。具体的な取組内容や評価指標、数値目標は、社会状況の変化等を踏まえて毎年度の事業計画で具体化し、その達成状況を評価しながら施策のPDCAサイクルを実施します。

7. 施策の体系

〔基本理念〕

〔基本方針〕

〔個別施策〕

